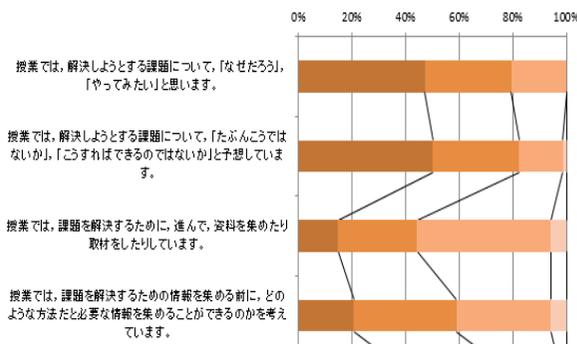


(1) 生活・学習

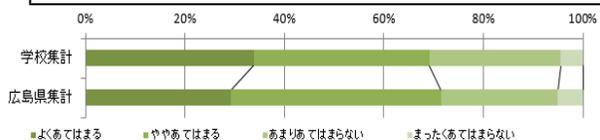
「課題発見・解決学習」(1)



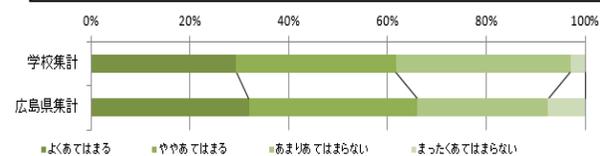
児童生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
授業では、課題を解決するために進んで資料を集めたり、取材をしたりすることに消極的な児童が半数以上いる。(肯定的評価 44.1%)	授業において課題発見解決学習を進めるために、児童に課題解決の見通しをもたせるとともに、児童の学習意欲を喚起させるような導入の工夫を行い、主体的な学びを進める。	1 2 3 4 5 6	60%	児童アンケートと教師による見取り	12月		

(2) 教科

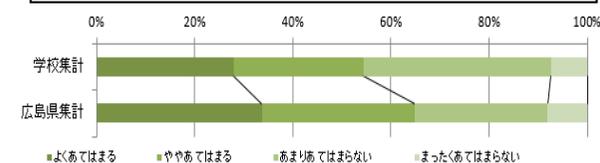
国語の授業では、伝えたいことの中心がうまく伝わるように、話の組み立てを考えて話したり、話の中心を考えながら聞いたりしています。



算数の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。



理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	国語の授業では、伝えたいことの中心がうまく伝わるように話の組み立てを考えて話したり、話の中心を考えながら聞いたりしています。(肯定的評価 71.5%)	学習の中で、相手意識をもたせ結論先行の話し方の指導を行うとともに、聞くときにはナンバリングで整理してメモする等の指導を行う。	1 2 3 4 5 6	80%	児童アンケートと教師による見取り	12月		
算数	算数の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。(肯定的評価 66%)	自力解決のときに、答えをノートに書くだけでなく根拠(図、式、公式、きまり等)を書かせていく。話し合うときには、根拠をもとに説明することや、友達の発言をつなぐことを意識させるようにする。	1 2 3 4 5 6	75%	児童アンケートと教師による見取り	12月		
理科	理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。(肯定的評価 65%)	予想や考察をする時には、必ず根拠をもとに説明するようにさせ、ペアやグループ活動をしくみ、全員に説明する機会を与えるようにする。	3 4 5 6	75%	児童アンケートと教師による見取り	12月		